

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成29年3月31日時点)

団体名	事業名	事業詳細(事業区分)
佐渡市	下水道事業	佐渡市公共下水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続	その他の民間活用
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用					
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行		
							○	

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

・必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていないため。
 ・人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。

(今後の経営改革の方向性等)

・低コストな資本投資や維持管理に努めていますが、地理的要因で広域化は不可、資本投資中であるため民間委託も難しい状況で、処理施設を民間に委託する現状で精一杯な状況です。